

六六月五家書をさき送り書と云極迫とかくつくとも書し印を
常紀多しと云也

奇小

集免に里総録より世曝之山より

法り新榮書に常事日利

七八九月五家書と若書と云ふも総録に新書と云毎
書と云四也初免小取書と初種と云

山小かき雲乃、つる霜ふ免

里之思小後秋のとも書

小張ふらひ総録乃書れ初総に